



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 旭松食品株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2911 URL <https://www.asahimatsu.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下 博隆  
問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 足立 恵 (TEL) 06-6306-4121  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,882	△2.3	24	280.8	44	87.8	27	106.8
2024年3月期第1四半期	1,926	3.8	6	-	23	-	13	-

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 96百万円(81.0%) 2024年3月期第1四半期 53百万円(226.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	14.88	—
2024年3月期第1四半期	7.22	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	9,889	8,023	80.4
2024年3月期	9,939	7,972	79.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 7,953百万円 2024年3月期 7,907百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	2.5	240	16.9	320	11.2	240	3.1	130.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	1,876,588株	2024年3月期	1,876,588株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	36,189株	2024年3月期	33,509株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	1,841,682株	2024年3月期1Q	1,834,909株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況」の「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の増加や賃上げによる個人消費の期待など緩やかな回復基調がみられた一方、ウクライナ情勢や中東地域を巡る緊迫した世界情勢に加え、為替相場の記録的な円安や世界的な金融引締めなどの影響によるエネルギー・原材料価格の高騰が続いており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

食品業界におきましても、円安に伴う輸入原材料等の調達コストの増大や物流費、人件費などの上昇の影響も大きく、前連結会計年度に引き続き価格改定を発表する企業が相次ぎました。今後も更なる物価上昇が懸念され、消費者の節約意識はますます高まっております。また、その中でも食品に対する安全・安心への要求は依然として強く、高い品質・衛生管理体制の維持・向上が求められており、そのためのコストも継続して増大しております。

このような状況のなか、当社グループでも製造原価の上昇は避けて通ることはできず、収益面への影響は深刻な状況が続いており、企業努力では吸収しきれないコスト増への対応のため価格改定を余儀なくされております。昨年6月に主力事業である凍豆腐の価格改定を実施いたしました。消費者などへの価格の浸透は厳しい状況で推移いたしました。品質面では、HACCPを包括した食品安全の国際規格FSSC22000のバージョンアップなど、一層の向上を図っております。また、合理化、省エネルギー、脱炭素、品質向上のため継続的かつ積極的に設備投資を行うとともに、SDGsに沿った取り組みを引き続き推進しております。本年度も、主力の天竜工場や高森工場において太陽光発電設備の増設投資を計画しております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、価格改定に伴う消費者の購買意欲の減退などの影響を受け、売上高は18億8千2百万円（前年同四半期比2.3%減）となりました。利益面では、原材料や物流費、人件費の高騰などによる製造コスト増加の影響を受けてはおりますが、価格改定の実施と併せて引き続き合理化や諸経費の削減などの施策を実施しており、営業利益は2千4百万円（同280.8%増）、経常利益は4千4百万円（同87.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2千7百万円（同106.8%増）となりました。

部門別概況は、次のとおりであります。

#### [凍豆腐]

凍豆腐では、需要が微減傾向にある市場の拡大・活性化を図るべく業界団体と協調し、凍豆腐に特に多く含まれるレジスタントプロテインが、肥満や脂肪肝を予防する健康機能性があることに加え、抗筋萎縮にも効果があることを訴求するPR活動などを行ってまいりました。また、市場の拡大を図るため、かねてよりオランダフードバレーに参画し欧米市場への展開を進めておりましたが、本年5月に一般社団法人長野欧州貿易支援機構が主催し、フランス・パリにランドオープンしたアンテナショップ「GOËN（ごえん）」に弊社の高野豆腐関連商品がラインアップされ、パリオリンピックの開催とも重なり広く周知する機会を得ております。しかしながら、過去数回に渡る価格改定実施などの影響から販売数量の減少傾向が続いており、その結果、売上高は8億1千8百万円（前年同四半期比7.6%減）となりました。

#### [加工食品(即席みそ汁等)]

加工食品では、継続して単品収益管理の徹底により収益力の改善を図るため商品の改廃を進めております。当第1四半期では前期末に発売のZ世代女性をターゲットに当社製造の微粉碎おからパウダーを使用した食物繊維たっぷりのおからスープ「韓・GREE（ハン・グリー）」などカップスープ商品での上乗せを図りました。その結果、売上高は5億5千2百万円（同2.4%増）となりました。

#### [その他食料品]

その他食料品では、医療用食材などが順調に推移しており売上高は5億1千1百万円（同2.0%増）と増加いたしました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当社グループの資本の財源及び資金の流動性につきましては、以下のとおりであります。

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度に比べ5千万円減少し98億8千9百万円（前連結会計年度比0.5%減）となりました。これは、増加の要因として、棚卸資産の増加1億6百万円や、投資有価証券の時価評価などによる増加3千5百万円などがあったものの、減少の要因として、季節的な変動要因が大きい売上高の減少に起因する受取手形及び売掛金の減少1億8千2百万円や、減価償却による有形固定資産の減少2千3百万円などがあったことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度に比べ1億円減少し18億6千6百万円（同5.1%減）となりました。これは、増加の要因として、未払金の増加6千8百万円があったものの、減少の要因として、未払法人税等の減少6千6百万円や、賞与引当金の減少4千3百万円、返済に伴う長期借入金の減少4千5百万円などがあったことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度に比べ5千万円増加し80億2千3百万円（同0.6%増）となりました。これは、配当金支払などによる利益剰余金の減少1千8百万円があったものの、その他投資有価証券評価差額金の増加2千5百万円や為替換算調整勘定の増加3千8百万円があったことによるものです。

以上により自己資本比率は前連結会計年度に比べ0.8ポイント増加し80.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月15日に公表いたしました2025年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,069,595	2,083,976
受取手形及び売掛金	1,432,570	1,250,479
棚卸資産	1,264,911	1,371,058
その他	63,815	71,265
貸倒引当金	△4,680	△4,877
流動資産合計	4,826,211	4,771,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,031,312	6,057,632
減価償却累計額	△4,984,139	△5,021,969
建物及び構築物（純額）	1,047,173	1,035,662
機械装置及び運搬具	7,316,484	7,334,690
減価償却累計額	△6,127,898	△6,177,397
機械装置及び運搬具（純額）	1,188,586	1,157,293
土地	1,703,573	1,703,573
リース資産	214,930	217,001
減価償却累計額	△154,633	△152,078
リース資産（純額）	60,296	64,923
建設仮勘定	11,577	28,072
その他	484,173	488,678
減価償却累計額	△408,873	△415,634
その他（純額）	75,300	73,044
有形固定資産合計	4,086,507	4,062,569
無形固定資産	162,293	158,328
投資その他の資産		
投資有価証券	814,676	849,759
繰延税金資産	3,478	1,349
その他	46,505	45,577
投資その他の資産合計	864,660	896,686
固定資産合計	5,113,461	5,117,584
資産合計	9,939,673	9,889,486

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	529,340	531,817
短期借入金	222,580	207,532
リース債務	23,141	27,267
未払金	212,304	280,817
未払法人税等	81,617	14,708
賞与引当金	63,543	19,683
設備関係支払手形	39,299	33,296
その他	203,030	186,908
流動負債合計	1,374,857	1,302,031
固定負債		
長期借入金	391,458	345,480
リース債務	43,565	44,929
長期未払金	34,590	32,710
繰延税金負債	66,874	85,437
資産除去債務	48,869	48,866
その他	6,700	6,700
固定負債合計	592,057	564,123
負債合計	1,966,914	1,866,154
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,617,844	1,617,844
資本剰余金	1,632,423	1,632,423
利益剰余金	4,333,084	4,314,409
自己株式	△78,766	△78,766
株主資本合計	7,504,586	7,485,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	230,668	256,409
為替換算調整勘定	172,063	210,832
その他の包括利益累計額合計	402,731	467,242
非支配株主持分	65,440	70,178
純資産合計	7,972,758	8,023,331
負債純資産合計	9,939,673	9,889,486

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,926,354	1,882,208
売上原価	1,410,525	1,337,896
売上総利益	515,829	544,312
販売費及び一般管理費	509,308	519,478
営業利益	6,521	24,834
営業外収益		
受取利息	2,663	1,153
受取配当金	8,353	10,464
受取賃貸料	1,413	1,198
受取技術料	3,876	6,335
雑収入	2,460	3,197
営業外収益合計	18,768	22,349
営業外費用		
支払利息	700	823
為替差損	-	1,277
賃貸収入原価	1,061	842
雑損失	77	209
営業外費用合計	1,839	3,152
経常利益	23,450	44,031
特別利益		
固定資産売却益	954	2,199
特別利益合計	954	2,199
特別損失		
固定資産除却損	1,128	596
特別損失合計	1,128	596
税金等調整前四半期純利益	23,277	45,634
法人税、住民税及び事業税	2,253	5,570
法人税等調整額	7,280	12,231
法人税等合計	9,533	17,802
四半期純利益	13,744	27,831
非支配株主に帰属する四半期純利益	491	429
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,252	27,401

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	13,744	27,831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,852	25,741
為替換算調整勘定	7,814	43,077
その他の包括利益合計	39,667	68,818
四半期包括利益	53,411	96,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,138	91,912
非支配株主に係る四半期包括利益	1,272	4,737

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、食料品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	117,253千円	113,243千円